



先週
の
ドル
円

Source: CQG, Inc. © 2006 All rights reserved worldwide.

先週
の
相場
概況

8日

ドル円は日経平均株価や上海株の下落を背景に108.28円まで下げたものの、海外市場に入ると全般ドル高が進んだため、108.80円まで反発した。

9日

米長期金利の上昇を受けてドル円は欧州序盤に108.96円まで上げたが、その後は10-11日のパウエルFRB議長の議会証言を控えて高値圏での様子見となった。

10日

ドル円はアジア時間に108.99円まで買われたが、パウエルFRB議長の米下院金融サービス委員会での証言が全般ハト派だったため、米長期金利の低下とともに急失速。一時108.35円まで値を下げた。

11日

NY市場からのドル安の流れを引き継いでアジア時間には米長期金利の低下につれてドル円は107.86円まで下落した。ただ、6月米CPI・同コア指数が予想を上回ったことをきっかけに米金利が一転上昇すると108.53円まで反発した。

12日

東京市場でドル円は108.61円まで上げたが、海外市場ではドルが全面安となったため、その後は一本調子で下落。ムニューシン米財務長官が「米債務は9月初めまでに上限に達する可能性がある」と警告したことも嫌気され、一時107.81円まで値を下げた。

総括

先週のドル円は頭の重い動きとなった。週半ばまでは米長期金利の上昇などを支えに108.99円まで値を上げるなど底堅い展開となったが、109円台乗せに失敗すると、パウエルFRB議長のハト派発言で一気にドル安へ。米金利低下とともに107円台後半まで失速した。一巡後は米CPIの改善などを受けて108円台半ばまで下げ渋ったものの、週末にはドル売りが再開し107.81円まで下げて週末の取引を終了した。

先週の注目された経済指標結果

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値	結果
10日	17:30	水	GBP	鉱工業生産指数	前月比	5月	-2.7%		1.5%	1.4%
10日	23:00	水	CAD	BOC政策金利	*	*	1.75%		1.75%	1.75%
10日	23:00	水	USD	FRB議長、発言	*	*	*	*	*	*
10日	27:00	水	USD	FOMC議事要旨	*	*	*	*	*	*
11日	20:30	木	EUR	ECB議事要旨	*	*	*	*	*	*
11日	21:30	木	USD	CPI	前月比	6月	0.1%		0.0%	0.1%
12日	21:30	金	USD	PPI	前月比	6月	0.1%		0.0%	0.1%

一言コメント・・・BOCは予想通り政策金利の据え置きを決めました。声明を受けてカナダドル売りが強まる場面がありました。米CPIが予想より強い内容となったことを受けてドル買い戻しが強まりましたが、一時的でした。

先週の注目された要人発言

8日06:25 トランプ米大統領「理解しているのであれば、FRBは利下げするだろう」「中国は自国通貨を引き下げている」
 9日16:11 ドナフー・アイルランド財務相「英の無秩序なEU離脱の可能性が、現在の大きなリスク」
 9日21:26 クドロー・NEC委員長「トランプ米大統領は他の通貨が弱くなり過ぎていることを懸念」
 10日21:33 パウエルFRB議長「6月FOMC以降の不透明感が引き続き見通しを曇らせている」「貿易や世界経済の成長見通しに不透明感」「6月の雇用指標で、FRBの経済見通しを根本的に変えることはなかった」
 10日23:04 BOC声明「最近のデータによるとカナダ経済は潜在成長率が持ち直していることを示唆。ただ、見通しは持続的な貿易摩擦によって曇っている」
 11日00:31 ポロズBOC総裁「カナダドルの上昇は、機械的にカナダの競争力を弱めている」
 11日03:03 FOMC議事要旨「リスクが高まる中、多くの当局者が利下げの根拠が強まったと認識」
 11日03:54 ブラード米セントルイス連銀総裁「現時点での50bpの利下げは行き過ぎ、緩やかな利下げが必要」
 11日20:34 ECB理事会議事要旨(6月5日-6日分)「理事会は緩和政策を準備する必要性で一致」
 12日04:06 ウィリアムズ米ニューヨーク連銀総裁「FRBは金利調整の準備が必要」
 12日06:22 カシュカリ米ミネアポリス連銀総裁「0.25%の利下げは衝撃を与えるには十分ではない、0.5%の利下げが必要」
 12日23:59 ムニューシン米財務長官「米債務は9月初めまでに上限に達する可能性」

一言コメント・・・パウエルFRB議長の議会証言を受けて7月利下げ観測が高まるとドル売りが優勢となりました。FOMC議事要旨のハト派な見解もドル売りを後押ししました。

今週の経済指標

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値
16日	21:30	火	USD	小売売上高	前月比	6月	0.5%		0.2%
16日	23:00	火	USD	NAHB住宅市場指数	*	7月	64		64
16日	26:00	火	USD	FRB議長講演	*	*	*	*	*
17日	21:30	水	USD	住宅着工件数	年率換算	6月	126.9万件		126.0万件
18日	10:30	木	AUD	新規雇用者数	*	6月	4.23万人		0.90万人
18日	未定	木	ZAR	SARB政策金利	*	*	6.75%		6.50%
19日	21:30	金	CAD	小売売上高	前月比	5月	0.1%		0.3%

今週の注目は・・・米小売売上高

週刊マーケットアナリシス 会員専用版レポート

会員サイトログイン後のページで
ご確認ください

- 今週のドル円相場見通し
- 今週のGI24コメンテーターの一言
 - 荻野金男
 - 和田仁志
- 今週の注目経済指標
- 今週のテクニカルポイント
- 先週のコメント
 - 今井雅人
 - 越後屋の小言

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、（株）DZHフィナンシャルリサーチは一切の責任を負いません。